



腰痛改善 臨床編

その7

❖はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

1 : バス旅行で脚全体がだるくなり、腰痛改善でだるさ解消.....	4
2 : 椅子から立ち上がろうとしたら腰に痛みが！！...	10
3 : イスから立ち上がろうとすると腰に激痛が走り・・・？	18
4 : 登山の後から出てきた腰痛	23
5 : 飛行機に乗りすぎて腰痛と背中痛みが！！.....	25
6 : 頭を切った後から続く頭痛と腰痛に私の秘密兵器 が・・・？	32
7 : 1 年半前から首と腰に痛み、そして左の腕と脚にはし びれが.....	38
8 : 腰と右肩の痛みが治らないけど年齢的に現状維持がで きれば・・・。	44
9 : 4 か月前から続く原因不明の右臀部の痛み	61
10 : 右の肩の痛みと腰痛の原因はお孫さん？	66

❖ 1 : バス旅行で脚全体がだるくなり、腰痛改善でだるさ解消

腰痛改善で足のだるさを解消

楽しいバス旅行。

しかし、帰ってみると、足がだるくて仕方ない。

こんな経験ありますよね！

60代 女性

バス旅行で、座っていたり、観光で歩いたり、脚全体がだるくなったということで来院。

うつ伏せで、背中全体のチェックを行うと、全体的に少しむくんでいるが、それほど問題はなさそうなので、整体で全体のバランスを整えていく。

うつ伏せ→右を上にした横向き→左を上にした横向きと整体を続けていくと、ここで、脚の操作中に腰へかなり強い痛みが出てきた。

脚をどう動かしても腰が痛むとのことで、大腰筋の問題だと思い、仰向けになってもらう。

そこで、腹部を触診すると、かなり腹部全体が張っていて、少し抑えるだけでつらいとのこと。

また、仰向けの状態でも、脚を動かすと腰に鋭い痛みが現れる。

これで、大腰筋が原因ということが確定。

ここで、整体から鍼に変更し、大腰筋の緊張を緩めるように鍼を行う。

すると、あっという間に、腹部の張りが取れ、「腰の痛みもすうっと抜けていく感じ！」というように、どんどんと楽になっていく。

これで、立ち上がってもらおうと、「脚も軽い！腰も痛くない！何で？さっきはあんなに痛かったのに。」と、ビックリしている。

そこで、「バスの座席は狭いため、ずっと座っていると、大腰筋という筋肉が固まってしまい、足腰がうまく動けなくなったり、痛んだりすることがよくあるんですよ。そのた

め、仰向けの時に、その大腰筋の緊張を取り除くような鍼をしたんです。だから、楽になったんですよ。」と伝えると、「へえ～！！」と感心されてしまった。

この患者さんは、脚のたるさで来院したが、脚のたるさは、腰が固くなって出ることが多い。

しかし、うつ伏せでは、腰に固さが診られなかった。

この時点では、単なる脚の筋肉の疲労と考えていた。

腰が固まっていれば、腰の固さが原因となり、脚の血行障害を起こしているものと、判断していたかもしれない。

しかし、原因は、やはり腰にあった。

それは、腰は腰でも、腰にある背骨の、前側につながっている大腰筋の問題であったのだ。

実は、この大腰筋は、腰痛の原因になることが多く、今回のように、脚のだるさを引き起こす事もある筋肉。

しかし、問題が一つ。

大腰筋は、背骨の前側についている筋肉であるため、実際に、手で触れることが難しいのだ。

そのため、脚や腰を動かして、その動き方を確認することで大腰筋の状況を判断することができるのだ。

今回のように、バス旅行という、はっきりとした原因がある時は、症状を取り除くのにも躊躇なくできる。

けれど、バス旅行から日が経ってしまうと、筋肉の固さが増すだけでなく、様々なところへ、影響を与えてしまうこととなる。

従って、そうならないためにも、早期受診、及び早期改善を心掛けたいものである。

❖ 2 : 椅子から立ち上がろうとしたら腰に痛みが！！

最近、椅子に座っていると、立ち上がる時に、必ず腰が痛くなり、すぐに腰を伸ばせない。

しかし、歩き出すと、何となく痛みが消え、いつの間にか忘れている。

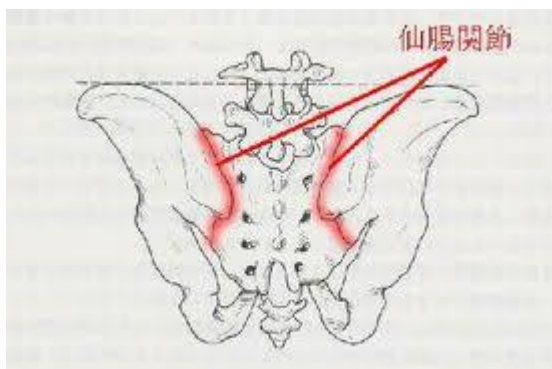
ところが、また椅子に座っていると、座っている間には何も感じていない腰痛が、立ち上がろうとした瞬間襲い掛かる。

まったく原因がつかめず、病院で診てもらっても、「老年性で腰が詰まっているからでしょう」と、言われてしまい、どうにもならない。

ということで来院された60代女性。

うつ伏せで見ると、意外と筋肉質。

腰に若干の歪みがあるが、歪みよりも、骨盤のど真ん中にある仙腸関節の固さが目立つ。



この仙腸関節の動きが悪くなると、動き出すときに腰痛が出やすくなる。

そこで、整体を行い仙腸関節の動きを改善していく。

その中で、かなり強い筋肉が、仙腸関節の動きを阻害していることがわかった。

この強い筋肉は、何で鍛えられているのか？

患者さんに聞いてみると、何十年もバレーボールをしていて、いまだ現役であるとのこと。

しかし、この2か月間、バレーボールをするために借りていた場所が借りることができず、バレーボールができていないとのこと。

そのため、身体を動かす機会が全くなくなってしまったらしい。

ストレッチすら行っていないため、バレーボールで一番使

う、お尻から太ももについている筋肉が、固まってしまっ
ていたのだ。

これが、今回の腰痛の本体。

バレーボールというスポーツは、基本姿勢が、



このように、低い姿勢を保ちます。

この姿勢は、椅子に座っている時の構えとほぼ同じですね！

しかし、ここから、バレーボールというスポーツは、



このようにジャンプして、腰をそらせるような運動の繰り返しをします。

これは、お尻の筋肉の伸縮を繰り返すことになるわけです。

けれど、この運動をしなくなり、椅子に座って、お尻の筋肉を伸ばし、お尻の筋肉を縮める準備は完了しているにもかかわらず、いつまでたってもいつもの動作を行わない。

そのため、筋肉はやがて、いつものパターンを忘れてしまう。

完全に気を抜いていたところで、急に立ち上がられてしまい、気づいた時には、すでに筋肉が傷つき、痛みが出てしまった後だった。

そこから、焦っていつもの動きを取り戻そうと、一生懸命動きだし、ウォーミングアップが終了すると痛みが消える。

ようやく準備が完了したのに、また座って動かない。

この繰り返しをしていると、やがて筋肉自体が、もう動くの止～めた！！となってしまう、立ち上がっても腰が伸びなくなってしまうのです。

どのスポーツでも同様ですが、スポーツで鍛えた筋肉は、必ず動くために鍛えられています。

決してじっとするための筋肉を鍛えることは、ほとんどありません。

けれど、日常生活では、じっとしていることの方がはるかに多い。

日常生活用の身体にするか、スポーツ用の身体を作るか、これは、人それぞれです。

しかし、動かしていない人が急に動いても、動いている人がじっとしていることも、身体にとっては、共につらいことなんです。

どちらも、うまく使いこなすようにするためには、柔軟性に富んだ筋肉を、維持していく必要があります。

要は、一生柔軟体操をしていかない限り、痛みが出るケースは、年々増えていくということです。

あなたはどちらを選びますか？

❖ 3 : イスから立ち上がろうとすると腰に 激痛が走り・・・？

「何でそんな事まで分かっちゃうんですか？」

先日、患者さんにお灸をしている最中に言われました。

何が起こったのか？

5 日前から、椅子から立ち上がろうとすると、腰が伸びず、
激しい痛みが腰全体に走るという 40 代女性。

原因は全く分からないという。

腰を伸ばすとつらい時には、必ず、横向きで寝てもらおう。

ここで通常は、背骨の歪みや、関節に捻挫が起きていたり、
背骨周りの筋肉の緊張にアンバランスなところがあるかど

うか探すのですが、この患者さんは、まったく違うパターンだったんです。

そのパターンとは、腰から首までが一本の柱のように、どこにもゆるみがないほど固まっていました。

普通であれば、背骨側が固まっていたとしても、お腹側にはゆるみがあるもの。

しかし、この患者さんは、お腹も背中も一本の柱のよう。

そこで、足の状態を確認すると、打って変わって軟弱状態。

まったく力が感じられないほどの状態。

そこで、脈を確認すると、上実下虚、陰虚陽実といわれている状態。

これは、表面的には、足の筋力が低下していて、上半身の

筋肉が隆々という状態。

どう見ても普通の状態ではないですね？

この状態で考えられるのは、頭痛やのぼせ胃酸過多による
食べ過ぎ。

もしくは、刺激物を取りすぎて胃炎を起こしていたり、不
眠に陥っていたりしている場合が多い。

そこで、「今の身体の状態は、頭でたくさんのことを考え過
ぎている状態で、疲れを取るために睡眠を取ることよりも、
考えずにはいられないという感じで、イライラや緊張状態
にある感じですね。そのため、足が疲れ切っていて、まっ
たく力が入らなくなっていますよ。」

と、伝えた後に、始めに書いた、「何でそんな事まで分かっ
ちゃうんですか？」という流れになりました。この患者さ

んは、2年前に、腰から足先までの激痛としびれが起こり、医大でMRIを取った結果、腰椎椎間板ヘルニアと診断され、手術を勧められた直後に、知人の紹介でキュアハウスへ来院。

この状態に対して、

コーヒーの飲み過ぎによる胃炎の多発により、腰椎椎間板ヘルニアと同様の症状が出ているだけ

という私の診立てで、たった1回のお灸により、症状が完全に消えた経験を持っている。

そんな経験からも、今回の感想になったようですが、実際、今までには考えられないようなストレスが、職場にあり、毎日悩んでいるとのこと。

そして、いつも会社まで、自転車で言っているのが、自転車をこいでいるときに、異常にきつく感じるようになっていたようです。

そんな中、いきなり腰が立たなくなり、お先真っ暗な状態だったようです。

それが、横向きで、脚の膝から下にお灸を左右ともに行っただけで、嘘のように腰痛が消えていて、「何でこんなに軽くなるの～お！！」と、飛び跳ねんばかりに喜んでいました。

腰痛があるからと、腰ばかり診るのではなく、身体全体をしっかりと診る必要があるという、とても分かりやすい症例でした。

❖ 4 : 登山の後から出てきた腰痛

先月2度の登山から、腰痛が出ているという60代女性。

いつもは、股関節や膝に痛みが出るのだが、今回は、久しぶりに腰痛が出ているとのこと。

うつ伏せで、全体をチェックしてみると、薄っすらと腰にむくみが出ている。

しかし、それ以上に脚全体のむくみの方が強い。

しかも、左側のむくみの強さが目立つ。

いつも、股関節や膝の痛みが出るのは左側だということからも、今回は、股関節と膝の痛みが出なかつただけで、その分、腰に痛みが出てしまったというところ。

そういうこともあり、腰よりも脚に集中することにした。

足の裏から太ももにかけて、むくみを棒灸にて流していく。

このお灸治療を、いろいろな寝方で、それぞれに出てくるむくみを流す。

そして、ある程度むくみがなくなったところで、立ち上がってもらおうと、「不思議、腰が軽いです。」と、素敵な笑顔を見せていただきました。

中医学の古典に書かれてある通り、虚実がある場合、まずは虚を補い、次に実を瀉す。

要は、強いところ（固い）と弱いところ（柔らかい）があったら、まずは、弱いところを補って、次に強いところを叩けば OK。という、治療が効果を発揮したいい症例であった。

❖ 5 : 飛行機に乗りすぎて腰痛と背中 の痛みが！！

先日、イギリス人の男性が診えました。

日本語の全く話せない方で、世界中を飛行機で飛び回っているとのこと。

しかし、この4週間ほど前から、背中から腰に掛けて、ずっと痛みがあり、どうにかしてほしいと来院。

飛行機で座っているのがしんどいらしい。

鍼灸は初めて。

そもそもマッサージも受けたことがないとのこと。

まずは、うつ伏せで背中を見ると、その段階で、腰が大きく歪んでいる。

これだけでも十分に腰痛や背中の痛みの原因にはなる。

しかし、それよりも、お腹の横から大きく外にはみ出しているお腹の肉を触ってみると、かなり固くなっている。

これは、冷飲による腸の冷えを表すことが多い。

しかも、腰の歪みと連動するように、このお腹の固さにも左右差がある。

さらに、両脚がそれぞれ全く違う歪みを持っていた。

これは、何かあるはずと思い、聞いてみても、足に痛みを

感じたことは一切ないとのこと。

とりあえず、足は後に置いといて、腰も何もせず、お腹にだけ鍼を刺す。

これだけで腰の歪みはなくなった。

しかし、背骨の両脇に細かい固さがある。

これをほんの少しだけ鍼を刺して、すぐに抜くような処置を行い、次に横向きになってもらった。

すると、意外にもお腹の固さが触れなくなった。

日本人であれば、確実に、うつ伏せでどちらかのお腹の横が固ければ、横向きになっても固さが出ているはず。

けれど、まったく固さが診られない。

うつ伏せの段階で、冷飲の影響で腸が冷えているという診断は、間違っていたと理解するしかない。

横向けでの調整が一通り終了し、仰向けになってもらおうと、お腹のど真ん中に、長い手術の後があった。

「この手術は何の手術なんですか？」

すると、実は、これまで数えきれないぐらい派手な交通事故を何度も経験していて、そのうちのひとつで、バイク事故により、何かがお腹に突き刺さってしまい、それを取り除く手術だったとのこと。

この瞬間、「これか！！」と、思った。

これで、足の歪みもお腹の冷えの原因も理解できた。

しかし、イギリス人という民族性なのか、理解できないほど、お腹にオケツの反応がないのだ。

通常、交通事故、もしくは手術を一度でも経験すれば、必ずと言っていいほど、お腹にオケツが溜まっているもの。

けれど、この患者さんは、事故も手術も経験している。

それでいて、まったくオケツが触れない。

身体が大きすぎるからなのかもしれないが、少し特異な感じを受けた。

これで、全体の調整は終了。

立ち上がってもらい、痛みを確認。

左に身体を倒した時に、左腰に痛みが残るが、それ以外は楽とのこと。

ベッドに腰掛けてもらい、左腰の痛みを取り除くための鍼を行い、もう一度身体を動かしてみると、「奇跡だ！！こんなに楽になるだなんて！！」と、笑顔満面で喜んでいる。

そして、「鍼って面白いね！刺すたびに、身体の中で何かが動いているみたいだった。」と、本当にうれしそう。

日本語が話せないため、細かい説明は、極力わかりやすい範囲で説明したつもりだが、とりあえず症状が取れてよかった。

と、ここまで読まれた方のほとんどは、「あれ???先生英語もできちゃうわけ???」と、思った人たちが多いかもしれない。

そうなんです。

実は私。

英語が全く話せないので、通訳が入ってました。(爆)

通訳の方が一緒にいてくれてよかった。(大汗)

❖ 6 : 頭を切った後から続く頭痛と腰痛に 私の秘密兵器が . . . ?

4 か月前に、椅子に座りながら遊んでいるときに、前に倒れてしまい、頭を切ってしまった 10 歳の男の子。

手術をして、傷口は塞がったが、その後、頭痛に悩まされることに。

手術を受けた病院では治らなかったのに、整体や頭痛外来に行ってみるが、なかなか改善されない。

そんな中、キュアハウスを見つけ来院。

問診では、頭が痛いだけでなく、同時期から腰痛もひどいとのこと。

しかも、座っていても、運動をしても腰が痛いという。

まず、うつ伏せで身体全体を診ていくと、頭も首も腰も骨盤も、かなり歪んでいる。

整体院では、首の歪みが腰痛を作っていると言われたらしいが、どう見てもそうは感じられない。

そのため、慎重に全身のチェックを行った。

すると、左足の親指の動きが悪く、痛みが出ていそう。

「親指が痛くなることはある？」

「はい、いつも痛いです。」

ということなので、指の動きを改善。

すると、大分骨盤が緩んできた。

おそらく、靴が合わなくなってきたのだろう。

そのため、何となくビッコを引き、腰痛の原因となっていたようだ。

首に関しては、完全に前方に倒れ、頭を強打したときの首の歪み方をしているので、首の歪みは、この転倒によるものと理解できる。

うつ伏せと仰向けで、私独自のてい針（ていしん）整体というものを行った。

途中、頭と首の整体をしている時に、脚をグニャグニャ動かしているのに、「今、どんな感覚なの？」と聞くと、「だ

「んだん、頭が軽くなってきました。」

頭の歪みがかなりひどかったので、十分に時間を使って、
頭の歪みを改善。

次に、脚の動きを整えながら、骨盤調整を行い。

身体全体の緊張感がすべてなくなったところで、立ち上が
ってもらおうと、心底ほっとした感じの表情を浮かべ、「うわ
あ！軽くなったあ！！」と、満足げに背伸びをしている。

「腰の方はどう？」

「腰もメチャメチャ軽いです。」

という感じで、終了した。

てい針整体をしていると、よく「先生、今何してるんです

か？」と、患者さんに言われます。

私としては、必死に筋肉と関節、そして皮膚の連動をつけるように、慎重に操作をしているんです。

けれど、実際問題、私の動きも患者さんの動きも、アリの動く程度しか動きがないため、はたから見ても、患者さんの実感としても、何をしているのか理解できないような、整体なんです。

しかし、終わってみれば、この患者さんのような感想になることが多く。

私の秘密兵器とでも言える整体法なんです。(笑、笑)

この整体であれば、乳幼児から終末医療を受けるような、

お年寄りの方に対しても、安心して整体ができる。

そのため、中には、整体を受けている間に、

- なんか停滞していた腸が動き出したみたい
- 体中が温まってきました
- 急に軽くなってきた感じ
- 何かスイッチが入った瞬間を感じました
- スーッと何かが抜けていく感じでした

などなど、さまざまな感想を患者さんが言ってくれます。

このような体験も、この仕事を辞めれなくなる場所ですね！

❖ 7 : 1年半前から首と腰に痛み、そして左の腕と脚にはしびれが

1年半前から、左の首と右の腰に痛みがあり、左腕と左脚にはしびれがあるという60代女性。

整形外科や接骨院に通ってはいるが一向に良くなり、原因すらわからないという。

しかも、症状は常に出ているのではなく、強く表れては消え、そしてまた現れるということを繰り返しているとのこと。

接骨院では、かなり左右差があると言われているらしい。

まず、うつ伏せになってもらい、身体全体をチェックして

いくと、意外なほど全体が柔らかい。

私「何かスポーツをされているんですか？」

患者さん「はい、水泳を何十年もしています。実は、バタフライをされていて泳ぎ終わった後に、プールから出た瞬間から今の症状が始まっているんです。」

私「首も腰も同時にですか？」

患者さん「いえ、首から肩にかけてだけです。腰は、30年以上前に、ぎっくり腰になってからずっとつらいんです。」

ということだった。

運動しているとなれば、筋肉と骨の連動を診ていく必要が

あるので、整体で、それぞれの関節のバランス状態を、確認しながら調整していく。

その中で、首の奥に異常な固さがあったので、

私「目はすごく悪いんですか？」

患者さん「はい、目は小さい頃から悪いです。」

私「小さい頃はかなり体が弱かったんじゃないですか？」

患者さん「えっ？あっ、はい、弱かったです。」

私「その弱さを克服するために、頑張って生きてきた感じ
ですよね！」

患者さん「はい、それが取り柄みたいなもんで！」

横向きで、腕と首の連動を診るように整体をしていると、肩の動きにぎこちなさがあり、未熟児で生まれたり、成長が遅かったり、乳幼児にあまり動かない子供だった場合に起きる、特徴的な反応があったのだ。

さらに、左肩には重いものを持つ癖が、そして、股関節には、庭仕事で固まった形跡があり、かなりいろんな問題点を抱えた身体であることを知ることができた。

とはいっても、水泳を頻繁に行っているだけあって、筋肉が緩むのは異常に早く、あとは身体の動かし方の癖が抜ければ、問題のない身体のようなのだ。

全体の調整が終わり、立ち上がってもらおうと、かなりスッ

キリした様子。

1. 水泳は背泳ぎを中心にする
2. 重いものを持った後は十分に伸びをすること
3. 庭仕事をした後は、脚を大きく後ろへ蹴り上げるような運動をすること
4. 庭仕事で腱鞘炎になりかけているので、手の手入れの仕方も教える

このような注意を行い、終了とした。

病院でCTやMRIを撮っても、医者が言う言葉は、「問題ないね！」

問題がなければ、**病院に何しに行ってるんですか？**と、問いたい。

問題があるから病院へ行く。

その問題を解決するのが、我々医療者の仕事。

この大原則を忘れている人が多すぎる。

患者さんに安心感を与えるのが我々の仕事なのだから、不安を取り除く言葉をかけることが大事なはず。

社交辞令ではない、本当に安心できる言葉を！！

❖ 8 : 腰と右肩の痛みが治らないけど年齢的に現状維持ができれば・・・。

先日は、約1年半ぶりに飛び込みの患者さんがやってまいりました。

何やら、床屋のお兄ちゃんに紹介されてきたとのこと。

「理容師さんの患者さんっていたっけかなあ？」

と、考えているすきに、「実は、もう何年も腰が痛くて、床屋のシャンプーの形が取れないんです。そうこうしている内に右肩も痛くなっちゃって。まあ、年も年なんで仕方ないとは思いますが、もうこれ以上進行されてはと思っていますところで、床屋のお兄ちゃんが、ここを紹介してくれたんです。」

と、矢継ぎ早に話されて、何とか状態は把握できました。

けれど、時間的には、今診ることはできないので、後日の予約を取っていただき診ることに。

予約当日にも、上記のお話を再度患者さん自身が始める。

年も年なので。

もう年齢的に、治るのは無理だと思うんで。

もうこれから治るということは、諦めているんで。

現状維持さえできればいいんです。

このようなネガティブな言葉を、どんどん投げかけてきます。

まあ、それだけ、今の症状に困っているということは理解

できました。

そして、身体を診て行くと、ただの運動不足？

そして、ただの筋力低下？

それ以外に問題が全く見れない。

そこで、「本当に、この状態を治さないで良いんですか？」

「はい。全く治せるなんてこれっぽっちも思っていません。」

と、あまりにもはっきり言うもんで、「それは困ったなあ！

これ治っちゃうんですよねえ！」と、言った後には、「気を使っていただきありがとうございます。けれど、もう諦めてますから。」と、一言。

あなたはこの人のマインドがどのようなものか理解できる

でしょうか？

確かに、このような考えの人は意外と多いんです。

年が年と連呼したこの人の年齢は、**45歳**。

おそらく、この方の周りにこのような言葉を投げかける人が、たくさんいるということ。

けれど、心の奥底では、「何とかして神様！！」と、思っているわけです。

うっそお！！って思います？？？

ウソではありません。

本当に諦めていたら、治療なんて来ません。

治療を受けるとしても、保険がきく、病院か接骨院に通う

程度です。

もし、近所にそのようなところがなかったとしても、価格が安く、予約を入れずに、空いた時間にホッと行って、すぐに受けれるようなところ。

そして、価格は安めのところに行くもんです。

キュアハウスのある地域は、かなり多くの病院・接骨院・鍼灸院・整体院など、受けようと思えば、いくらでも通える場所があります。

しかも、この方の自宅近所にもたくさんあり、職場周りにもたくさんあります。

キュアハウスは、自宅にも職場にも近くありません。

それなのに、治療を受ける気満々で、飛び込みで入ってきて、その場で受けることができなくとも、予約を入れて帰り、しっかり予約当日に来院する。

そして、通常の治療院よりも少々高めのコースを受けにくる。

こんな諦めた人がいると思いますか？

完全に、周りの悪い言葉に飲み込まれているだけ。

こんな可哀想な人が本当に多いんです。

私が良く言う言葉、

「あなたは、まだ生きてますよね！死んでいるのなら諦めた方がいい。けれど、生きて、今現在人並みにも生活できていて、諦める意味って、これっぽっちもないんですよ！

人間は、そんなに弱い生き物ではありません。あなたが諦めるのは勝手ですが、ここに通っている以上、私は諦めませんよ！」という話をします。

諦めている人は診る意味がありませんので、他に行ってもらいます。

けれど、『諦めたくない』と、強く思っている人は、全力でサポートさせていただきます。

このような態度が、多くの患者さんに受け入れられているのがキュアハウス鍼灸治療院です。

結局、この患者さんには、軽くお灸を行い、立ちあがってもらい、肩と腰の状態を確認してもらおうと、「変わりません。」と一言、

「ん？それは、治療を受ける前に感じていた症状と変わらないってことですか？(笑、笑)」

もう、すでに表情が変わっている。

「いや、変わらないんです。」

「何が変わらないんですか？」

「腰の左右差がないんです。いつも右と左の感じが全く違っていて、どこが痛いかわからないような感じだったのに、その感覚がないんです。全く左右差がないんです。」と、徐々に興奮気味に話されていました。

「肩はどうですか？治療中に、10回回したら10回ボキボキなると言っていましたけど・・・。」

しばらく方を回した後に、少々落ち込み気味に、「10回回しても10回鳴らないです。」

「鳴らないのは、さみしいですか？」

落ち込み加減に首を左右に振る。

しばらく落ち込んだ後に、「結局何だったんですか？」

「治療中に何度も言いましたが、運動不足による筋力低下という状態だけで、老化現象でも炎症でもありません。治るべくして治っただけです。けれど、これまでの生活で作りに上げた現象ですので、生活を変えなければ、すぐに戻ります。完全に治したければ、生活を改善することです。」

という感じで、初回の治療は終了。

後日、2度目の来院時に、細かい生活改善の方法を伝え、
現在実践中のこの患者さん。

少しずつ前向きになってきましたが、「私の周りには、一人
も先生のような言葉を発する人がいません。」と、何度も言
います。

サラリーマンは、組織に属し続けるために、何かに耐える、
何かを諦めることで、自分の存在を、会社に残し続けるす
べを、持ってしまった。

しかし、本来は、自分が生きて行くために、家族が幸せに
暮らしていくために、働きお金を稼ぎ、生活できるようにな
る。

要は、前向きの姿勢で働くのが普通だったわけです。

なのに、どこの時代からか、自分のことより、家族のことより、生活することより、稼ぐことより、会社から外されないために働くという、悲しい考えで働く人が増えてしまった。

高度経済成長時代では、やればやるほど成果が上がり、収入も上がり、自分自身も家族も、生き生きと暮らすことができた。

その上昇曲線は、もうすでに目の前にも、自分のすぐ横にもない。

完全に過去の世界。

これからは、成長する企業に勤めていない限り、安心して働くことはできない。

一流企業だからと言っても、過去に一流とされた企業は、

今後どう転落するか、予想すらできない。

すでに、次々と過去の栄光とされた企業がトップの位置から転落している。

こんな状態だから、ネガティブになってしまうのもよくわかる。

けれど、そのネガティブな状態で、何かを生み出すことは可能なんでしょうか？

何かを生まなければ、何も変わりません。

そして、時代が変わらなければ、待っていても何も変わらないんです。

で、いつ時代は変わるんですか？

あなたはいつまで待つんですか？

待つ余裕がある人は待っていればよいと思います。

けれど、自然界はこんな感じです。

明日大震災が再度日本列島を襲うかもしれない。

富士山が噴火するかもしれない。

北朝鮮が暴走し、大空襲がいきなり来てしまうかもしれない。
せん。

まあ、そうなれば余計諦められるのかもしれませんが。

しかし、それで悔いは残らないんですか？

そんな人生を望んで生きてきたのでしょうか？

私は、諦める意味をこれっぽっちも持っていません。

黙っていても、時間は過ぎていきます。

過去に浸っていても、時間は過ぎて行きます。

どんどん時代は前に進んでいるのに、自分だけ停滞しているというのは、私にはできません。

けれど、日本人の特徴として、人に合わせるという得意技があります。

諦める人がいれば、俺も私もと、諦める人が増えて行きます。

みんな不幸になれば、苦しくない。

そんな淀んだ気の流れがあります。

私は、そんな気に流されたくありません。

まずは、自分の身体を見捨ててしまう人は、何も救えませんよ！！

自分の身体は唯一、生まれてから死ぬまで、ずっとそばにいてくれるものです。

その身体が、必死に治してとサインを出している痛みやしびれ違和感、そして、様々な症状を、あなた自身が諦める。

よくそんなことができるなと思います。

世の中に、諦めさせる言葉を吐く人間ばかりがいるから、あきらめてしまうんです。

私は、一人でも多く、諦めている人を救いたいと思っています。

諦めさせないだけでなく、自分自身で前向きに、明るい未来へ向かって、歩み続けられるように、導いていきたいと思っています。

キュアハウスはそんな治療院です。

まあ、こんな変わりまくった治療院は、日本全国、いや世界全体を、回っても、ほとんどないんじゃないでしょうか？
であれば、日本人好みではないかもしれません。

みんなが行っているところに行きたいですもんね！

しかし、私のように、何かに疑問を持ち、何かを変えなければいけないんじゃないか？と、少しでも思っていたのであれば、気が合うかもしれませんね！

キュアハウスは、そのようなちょっと違うことを体験したいという方のための治療院と言ってもいいかもしれません。

普通のマッサージ、普通の整体、普通の鍼灸、普通の治療院を求めている方は、来ない方がいいですよ！

私の求めているところはそんなところにはありません。

私は、あなたのもっと先の未来を診ています。

あなたが、あなたの大事な人達と笑顔で、楽しく暮らしている未来を作り上げるために、少しの手助け、少しの後押しができるように、日々臨床をし続けています。

こんな治療院を求めていたのであれば、幸いです。

ちょっと長すぎましたね！

次回以降は手短にします。(苦笑)

実は、この患者さん、私の行きつけの床屋さんで紹介されてたようです。(笑、笑)

❖ 9 : 4 か月前から続く原因不明の右臀部の痛み

4 か月前から右臀部が痛むという 70 代女性。

原因は不明で、整形外科でも診てもらったが、骨には異常なく、

年相応に衰えています。

と、言われただけで、湿布を出されたが、何も変化がないということで来院。

ベッドに横になってもらい、全体をチェックすると、一言、

「全然眠れていませんね！」

「えっ！そんなことわかるんですか？」

「はい、背中に睡眠不足と書いてます。(笑、笑)」

「ええ！！」

「この睡眠不足の原因って、何か心当たりありますか？それとも、かなり前から何ですか？」

「実は、今年に入って、親族が6人も立て続けに亡くなってしまって・・・。」という言葉聞き、早速スネを触ってみる。

そして、「便秘も結構強いようですね！」

「はい」

「悲しみが強かったようですね！この状態だと、あまりお尻の痛みに集中していても、変化はないと思います。全体の調整をしなければ、なかなか治らない痛みになってしま

うと思います。」という、「先生にお任せします。」という
ことで、肺と胃腸の中心に、お灸で整えていくことにした。

そして、疲労が大分取れたところで、お尻の痛みに対して、
若干鍼でアプローチし、終了した。

この段階で、痛みはほぼなくなっていたが、患者さんにと
っては、すでに胃腸のことは忘れていたような感じになっ
ていて、

「やっぱり立て続けの葬儀がきいたんですね！そうだと思
います。無理もしましたし。診てもらってよかったです。」
と、うれしい感想をいただきました。

痛みは、治したい。

けれど、治すためには、栄養が患部に届かなければなりません。

栄養を流すためには、睡眠が必要です。

そもそも、栄養を作る胃腸が機能していなければ、栄養を作り出すこともできません。

慣れない葬儀場に何度も足を運び、慣れない椅子に座っていれば、腰やお尻の問題が出やすいものです。

しっかり眠れば、胃腸がしっかり働いていれば、疲労は取り除けます。

逆に疲労を取り除けなければ、痛みの元となります。

ですので、中医学では、まず、どんな症状でも治すためのベースができているかどうかというものをチェックします。

そのベースは、胃腸と睡眠です。

大事なところなのですが、ないがしろにされていることが多いものです。

あなたは、この胃腸と睡眠のコントロールをうまく行っていますか？

❖ 10 : 右の肩の痛みと腰痛の原因はお孫さん？

右の肩の痛みと右の腰痛が、2 か月前からつらいという 70 代女性。

なぜ右ばかりが痛いのか？と、早く治してほしいオーラ丸出しで来院。

それもそのはず、毎日のように、近所の接骨院や指圧に通い、何も変わらないということ。

もうこの段階で、肩と腰の筋肉の問題ではないという証明。

さらに、右に偏っているということは、肝の症状。

まず、うつ伏せになってもらい、身体全体を触ってみると、やはり、右側に多くのむくみがある。

そして、脈はメチャメチャ強い。

「この脈では、眠れないですよ！ 血圧の方は高くないんですか？」

「そうなんです。1時間ぐらいしか眠れなくて、すぐに目が覚めてしまうんです。血圧は、もう何年も降圧剤を飲んでます。そんなこともちょっと触るだけでわかっちゃうんですか？」という会話の中から、触診は症状とマッチしていることが分かった。

あとは、肝の症状が出ている切っ掛け探しをしなければならぬ。

「普段は、イライラすることって多いんですか？」

「最近はないですねえ！」

「では、甘い物とか刺激の強いものを何か好んで食べることはないですか？」

「ああ、孫が毎日うちに来るから、その度におやつを食べさせていて、一緒に食べてるのが問題ですかねえ？」

「そうかもしれませんね！」と言いつつ、肝臓だけでなく、膵臓の疲れを取り除くために、お灸をすることに。

背中だけでなく足にも行い、仰向けでお腹にも行う。

これで起き上がってもらおうと、「ああ、腰がスッキリした感じ！だけど、右肩はまだ・・・。」と、言って肩を押さえている。

その場所は、胃の興奮が現れる場所。

少し触らせてもらい、次の瞬間には、銀粒を持って身体の前側に回り込み、ベッドに腰掛けてもらい、右脚に数点貼

り付けた後、「もう一度右肩をチェックしてもらっていいですか？」

しばらく、肩を動かしていく中で、徐々に顔のこわばりが取れ、笑顔になったところで、

「痛みがなくなりました。何でですか？足にしか貼ってないですよええ！」

「はい、肩の固さが、胃と関連のある固さだったので、足の胃のツボに刺激を加えたんです。ツボに適切な刺激が入れば、そのツボと関連のある場所に変化が出るというのがツボ治療なんです。」

という説明をし、もう一つ、お孫さんと一緒におやつを食べた時には、その日一日、飲み物を白湯か水だけにしてもらったことにした。

おやつには、砂糖や油が使われることが多く、血液の中に、余った成分が滞留してしまうことがあります。

その余ったものを、水分摂取で薄めていくことが必要になります。

肝臓の問題がなければ、おやつと一緒に、コーヒーやウーロン茶、緑茶などでも効果があるのですが、肝臓に反応が出てしまっている場合には、このような刺激の強い飲み物は、返って負担にしかありません。

目安は、砂糖や油を取った後に、痛みやしびれ、めまいが出た場合には、白湯や水を多めに取る。

症状が出ていない場合には、なるべくおやつを取りながら、コーヒーやウーロン茶、緑茶などを飲めば、健康を維持しやすくなります。

ちょっとした工夫だけで、痛みなどの症状は変化させることが可能です。

しかし、その簡単な状態の時に、鎮痛剤を飲んでしまったり、マッサージや整体を受けたりすると、根本がどこにあるのかわからなくなることがあります。

今回は、接骨院や指圧で受けた疲れをお灸で取り除いたことで、痛みを軽減。

さらに、右肩の痛みを出している胃の異変にも対応することができました。

どうやら、この方は、お孫さんにおやつをあげ、自らつまんでいることが胃にとって負担だったようです。

もっと**健康**になるために

もっと詳しい健康情報をご希望の場合には、下記から、
全102ページ、販売価格1,980円

あなたの症状が治らない9つの理由

というレポートを**無料でプレゼント**させていただいています。
このレポートを請求していただいた方は、健康に関する情報が、ご登録のメールアドレスに、毎日届くようになります。
このレポートとメルマガだけでも、十分にあなたの症状を改善するヒントを得られるような内容になっています。
こちらから無料で請求できますので、積極的にこの機会を利用してみてください。

レポート請求はこちらをクリック



QRコードからも請求できます。



作者：キュアハウス鍼灸治療院 院長 中村幸生

メールアドレス：info@curehouse.jp

★共に健康になり幸せな人生を歩むための学びをしていきませんか？：「キュアハウスの健康幸生塾」

<http://curehouse.jp/blog/kouseijuku/>

★どの健康情報とも全く違う視点であなたの症状を取り除く教材がそろっている：「キュアハウス健康情報館」

<http://curehouse.biz/>

★原因不明の症状を徹底的に解明し改善法を手に入れることができるブログ：「原因不明の痛みや病気を改善するたった3つの秘訣」

<http://blog.livedoor.jp/curehouse/>

★病院や治療院に何度通ってもなかなか治らない症状を専門とする鍼灸整体治療院：「キュアハウス鍼灸治療院」

<http://www.curehouse.jp/>



このレポートは、医療に頼らずに、自分自身で症状の原因を見つけ出し、病院の無駄な待ち時間の間に、自ら症状を改善できるような知識と技術をつかみ取っていただくためのヒントを掲載しています。

このレポートにより、あなたの将来における不安が少しでもなくなれば幸いです。

株式会社キュアハウス
キュアハウス鍼灸治療院
院長 中村幸生